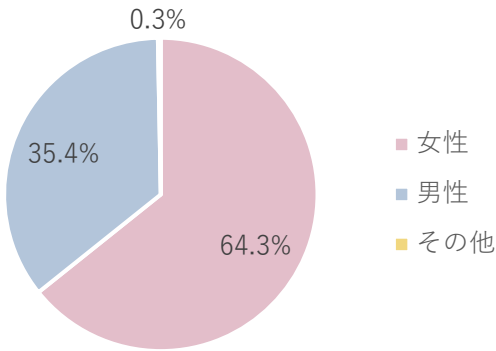


2023年度 キャリアアップに関する意識調査

*回答必須

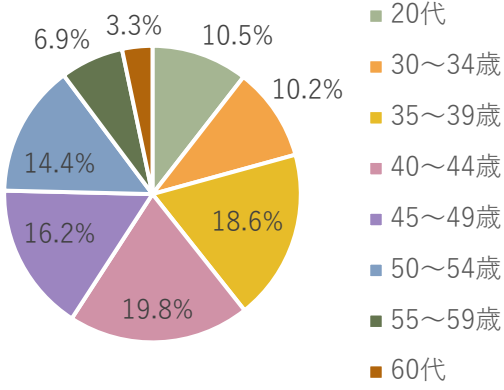
1. 性別*

	人数	比率
女性	214	64.3%
男性	118	35.4%
その他	1	0.3%
計	333	100%



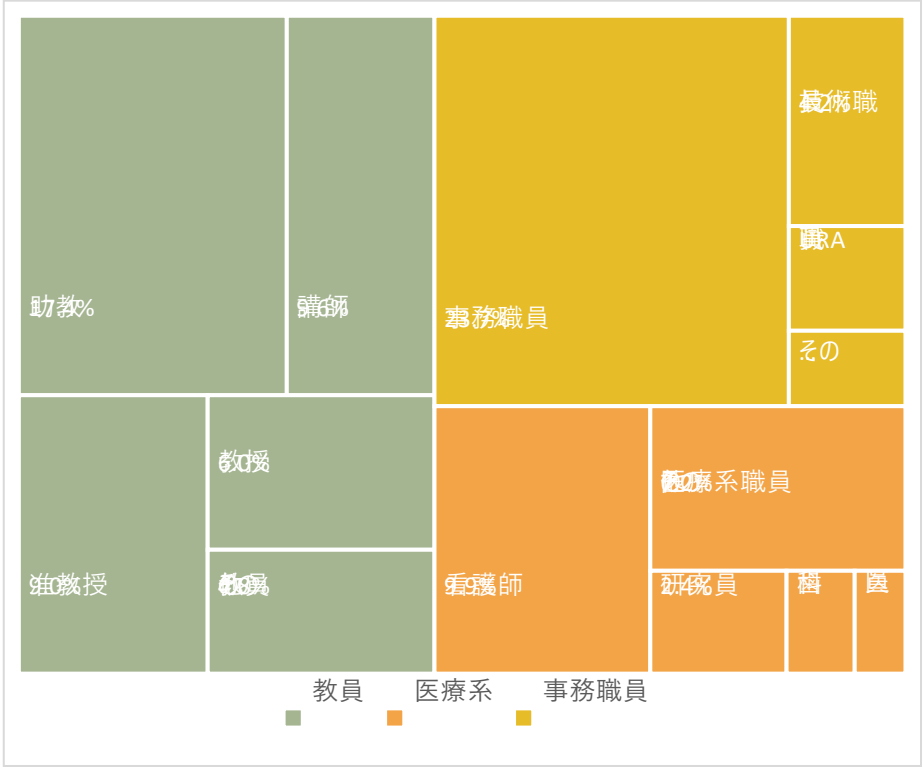
2. 年齢*

	女性	男性	その他	人数	比率
20代	28	7	0	35	10.5%
30～34歳	21	13	0	34	10.2%
35～39歳	40	22	0	62	18.6%
40～44歳	38	28	0	66	19.8%
45～49歳	37	17	0	54	16.2%
50～54歳	27	21	0	48	14.4%
55～59歳	18	4	1	23	6.9%
60代	5	6	0	11	3.3%
計	214	118	1	333	100%



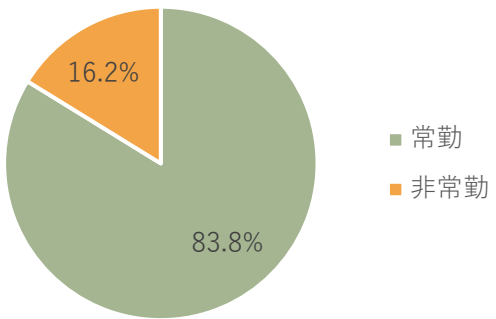
3. 身分(属性)*

	女性	男性	その他	人数	比率
役員	0	0	0	0	0.0%
教授	8	12	0	20	6.0%
准教授	9	21	0	30	9.0%
講師	9	23	0	32	9.6%
助教	40	17	1	58	17.4%
その他の教員	10	6	0	16	4.8%
研究員	5	3	0	8	2.4%
医員	3	0	0	3	0.9%
看護師	33	0	0	33	9.9%
歯科衛生士	4	0	0	4	1.2%
栄養士	0	0	0	0	0.0%
その他の医療系職員	19	5	0	24	7.2%
事務職員	54	25	0	79	23.7%
技術職員	12	2	0	14	4.2%
URA職員	4	3	0	7	2.1%
その他の職員	4	1	0	5	1.5%
計	214	118	1	333	100%



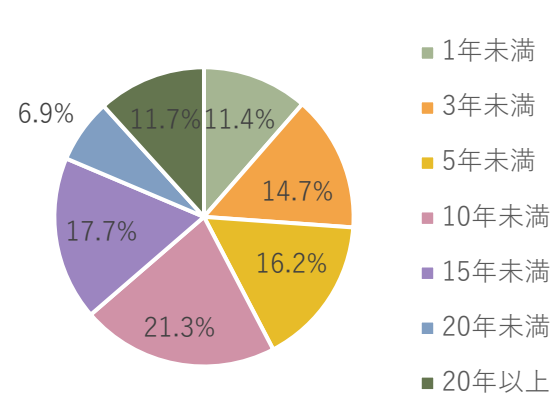
4. 勤務形態*

	女性	男性	その他	人数	比率
常勤	170	108	1	279	83.8%
非常勤	44	10	0	54	16.2%
計	214	118	1	333	100%



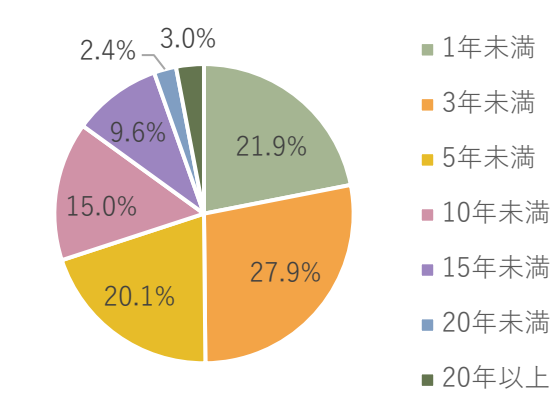
5. 勤務歴*

	女性	男性	その他	人数	比率
1年未満	24	14	0	38	11.4%
3年未満	36	13	0	49	14.7%
5年未満	38	16	0	54	16.2%
10年未満	43	28	0	71	21.3%
15年未満	32	27	0	59	17.7%
20年未満	14	9	0	23	6.9%
20年以上	27	11	1	39	11.7%
計	214	118	1	333	100%



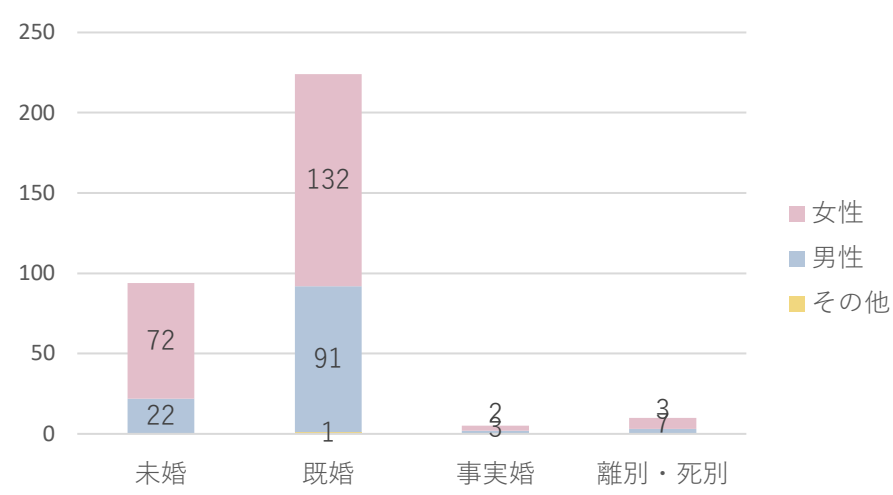
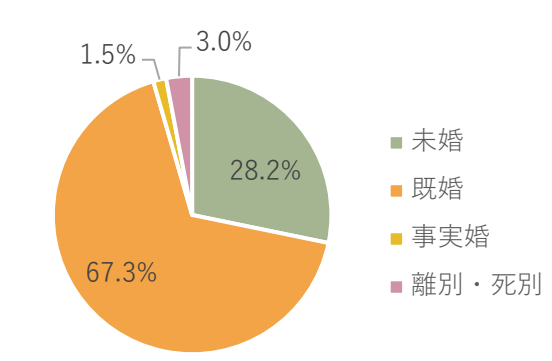
6. 現在の職位となって何年目か*

	女性	男性	その他	人数	比率
1年未満	48	25	0	73	21.9%
3年未満	53	40	0	93	27.9%
5年未満	40	27	0	67	20.1%
10年未満	37	13	0	50	15.0%
15年未満	22	10	0	32	9.6%
20年未満	6	2	0	8	2.4%
20年以上	8	1	1	10	3.0%
計	214	118	1	333	100%



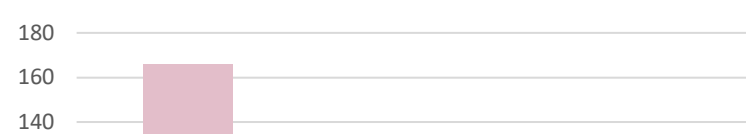
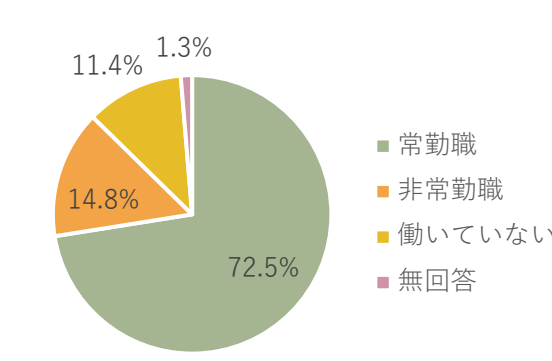
7. 婚姻状況*

	女性	男性	その他	人数	比率
未婚	72	22	0	94	28.2%
既婚	132	91	1	224	67.3%
事実婚	3	2	0	5	1.5%
離別・死別	7	3	0	10	3.0%
計	214	118	1	333	100%



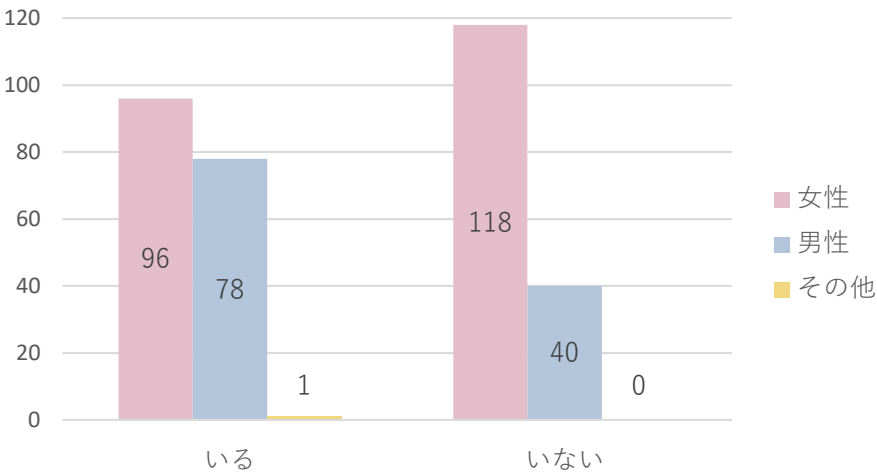
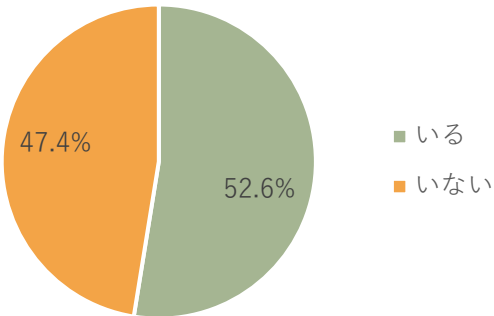
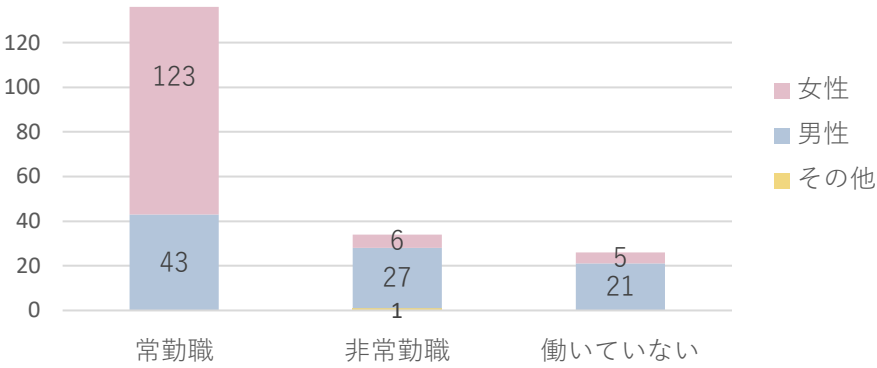
8. 配偶者(パートナー)の労働状況(7.で「既婚」「事実婚」と回答の方=229)

	女性	男性	その他	人数	比率
常勤職	123	43	0	166	72.5%
非常勤職	6	27	1	34	14.8%
働いていない	5	21	0	26	11.4%
無回答	1	2	0	3	1.3%
計	135	93	1	229	100%



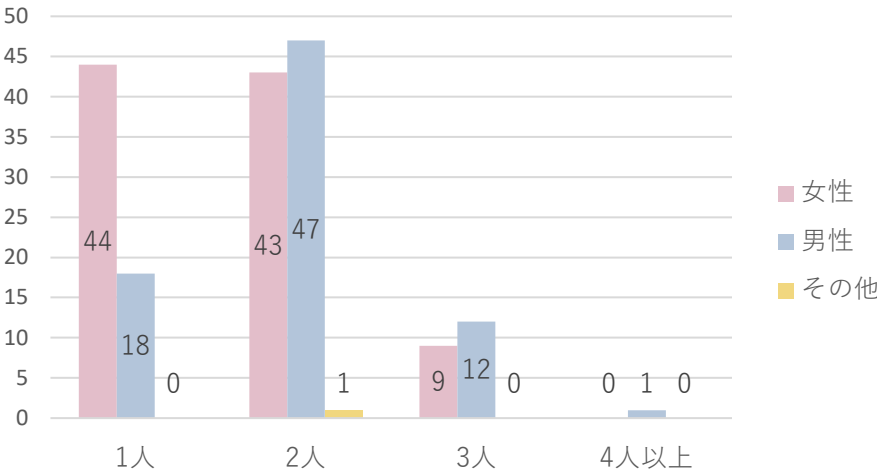
9. 子どもの有無*

	女性	男性	その他	人数	比率
いる	96	78	1	175	52.6%
いない	118	40	0	158	47.4%
計	214	118	1	333	100%



10. 子どもの数(9.で「いる」と回答の方=175)

	女性	男性	その他	人数	比率
1人	44	18	0	62	35.4%
2人	43	47	1	91	52.0%
3人	9	12	0	21	12.0%
4人以上	0	1	0	1	0.6%
計	96	78	1	175	100%

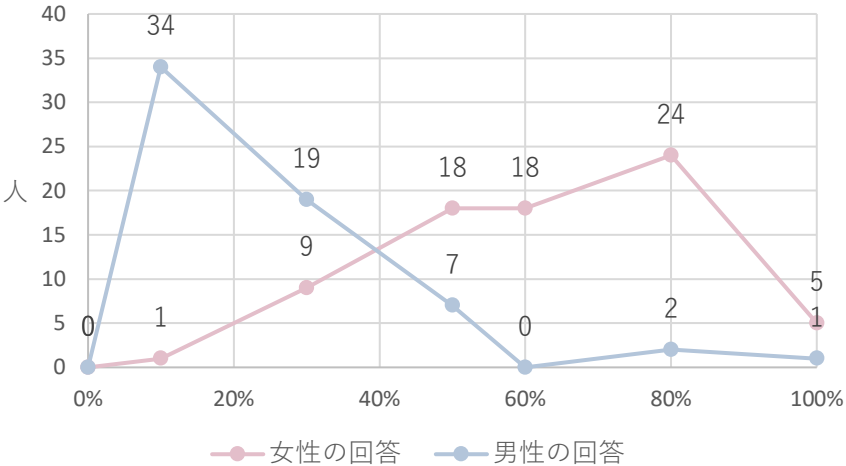


11. 育児の割合(9.で「いる」と回答の方=175)

割合	自分	パートナー	その他※
0% …育児をしていない	0	7	109
10～20%	35	32	26
30～40%	28	20	3
50%	25	23	0
60～70%	18	26	0
80～90%	26	30	0
100% …自分だけで育児をしている	6	0	0
無回答	37	37	37
計	175	175	175

※(祖父母、ベビーシッター等)

割合	女性	男性	その他
0% …育児をしていない	0	0	0
10～20%	1	34	0
30～40%	9	19	0
50%	18	7	0



・全体においては、「自分自身」と「配偶者」で大きな差異はなく、20％対80％あるいは80％対20％程度の割合で、育児負担がどちらか一方に偏っていると認識されていることが窺える。

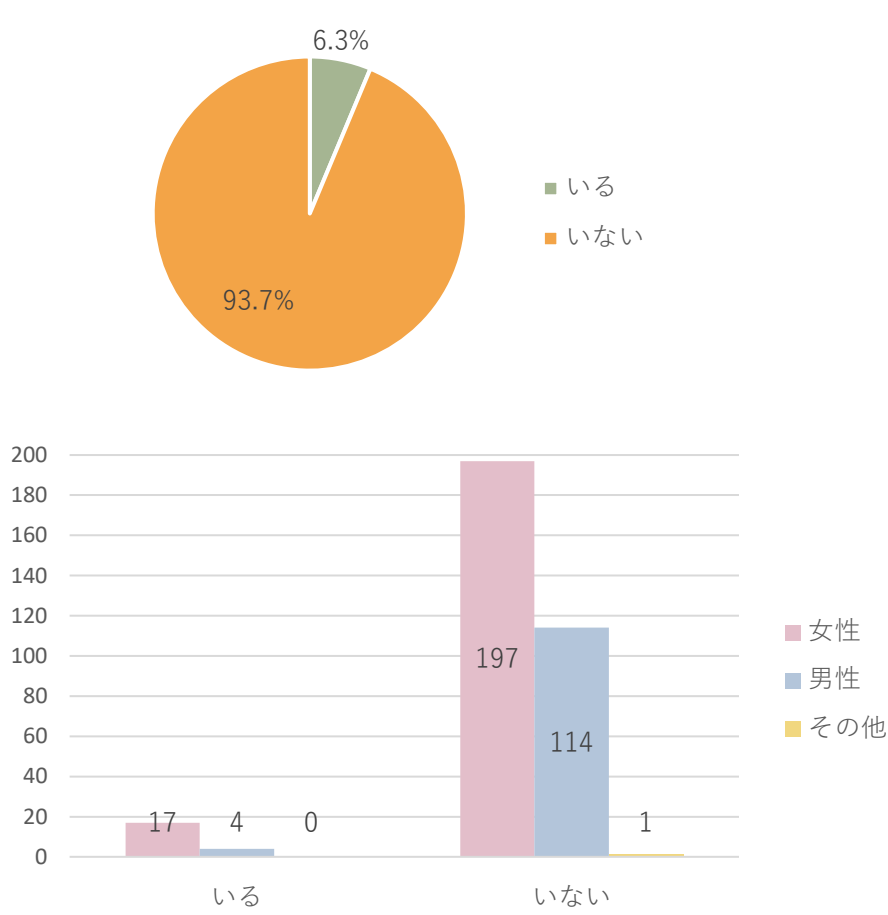
・「自分自身」の回答を男女で分けると、女性の場合、「60％」が

60～70%	18	0	0
80～90%	24	2	0
100% …自分だけで育児をしている	5	1	0
無回答	21	15	1
計	96	78	1

12. 介護者の有無*

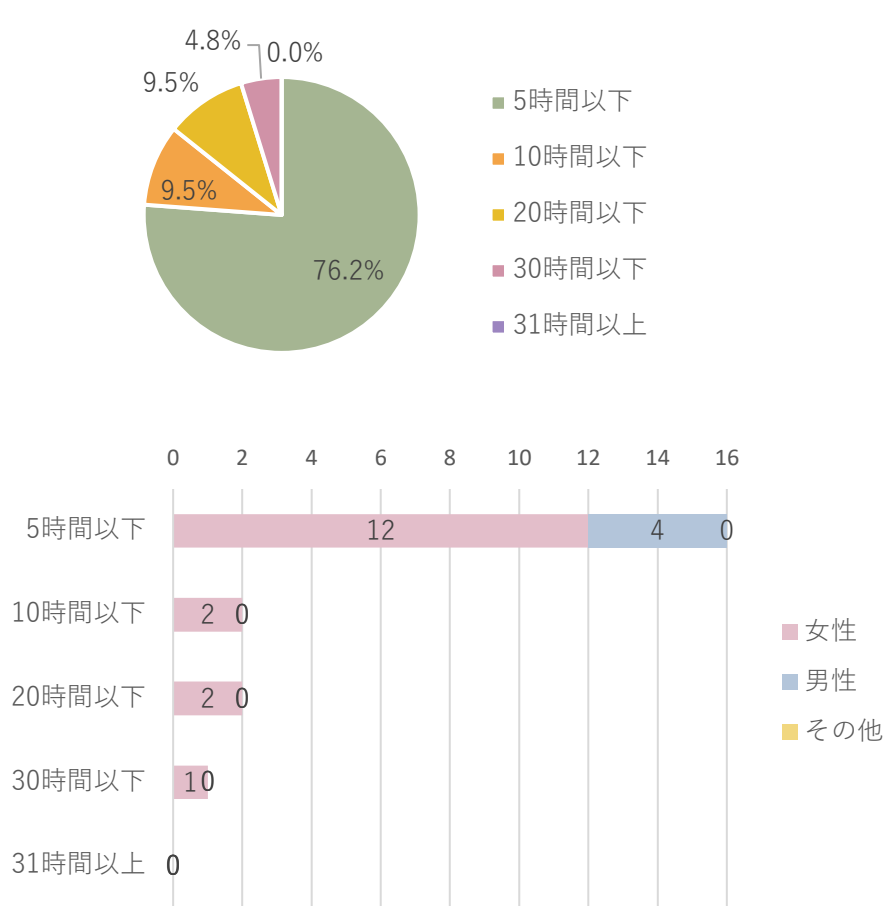
	女性	男性	その他	人数	比率
いる	17	4	0	21	6.3%
いない	197	114	1	312	93.7%
計	214	118	1	333	100%

16.1%で最も多く、次いで「50%」「70%」が同率で13.4%、「80%」が10.7%と続く。一方、男性の場合は「10%」が23.6%で最も高く、次いで「20%」と「無回答」が22.5%、「30%」が14.6%と続く。よって、育児負担について、女性は配偶者(パートナー)より重い、男性は配偶者(パートナー)より軽いと認識している傾向があることが推測される。



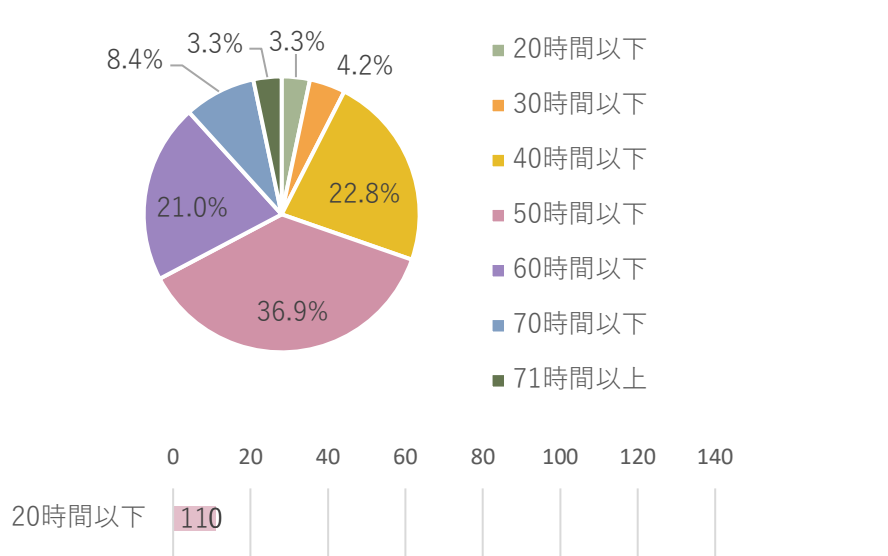
13. 介護に費やす時間/週(12.で「いる」と回答の方=21)

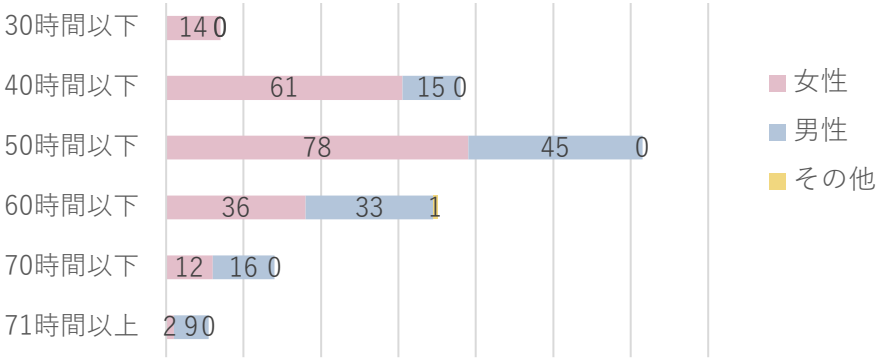
	女性	男性	その他	人数	比率
5時間以下	12	4	0	16	76.2%
10時間以下	2	0	0	2	9.5%
20時間以下	2	0	0	2	9.5%
30時間以下	1	0	0	1	4.8%
31時間以上	0	0	0	0	0.0%
無回答	0	0	0	0	0.0%
計	17	4	0	21	100%



14. 平均実働時間/週

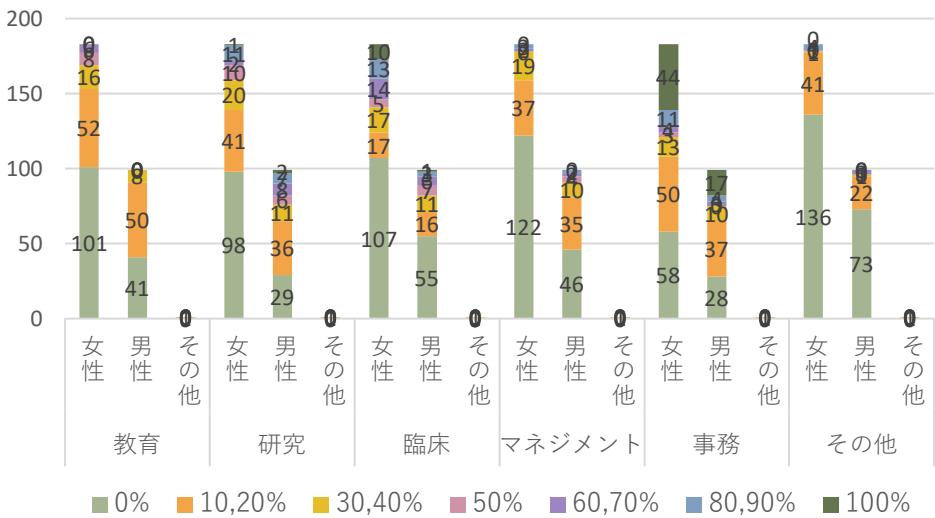
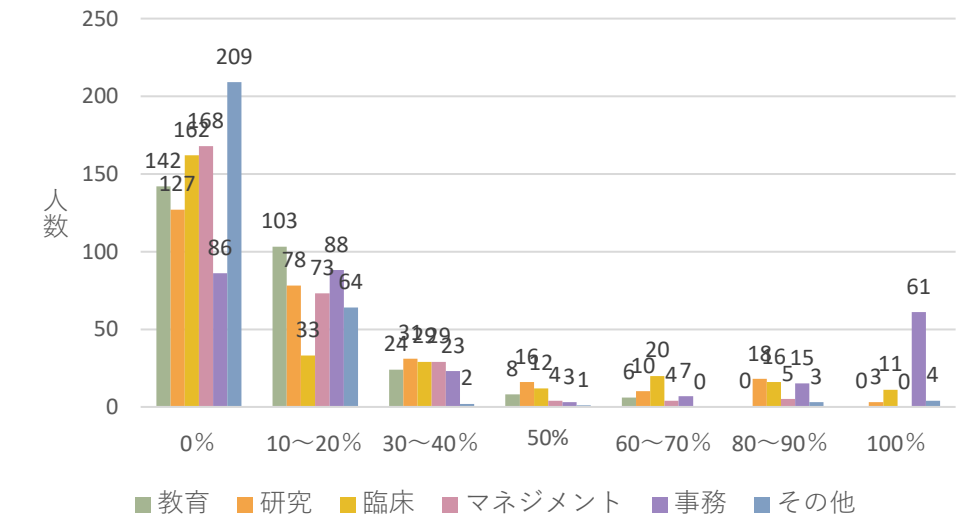
	女性	男性	その他	人数	比率
20時間以下	11	0	0	11	3.3%
30時間以下	14	0	0	14	4.2%
40時間以下	61	15	0	76	22.8%
50時間以下	78	45	0	123	36.9%
60時間以下	36	33	1	70	21.0%
70時間以下	12	16	0	28	8.4%
71時間以上	2	9	0	11	3.3%
無回答	0	0	0	0	0.0%
計	214	118	1	333	100%





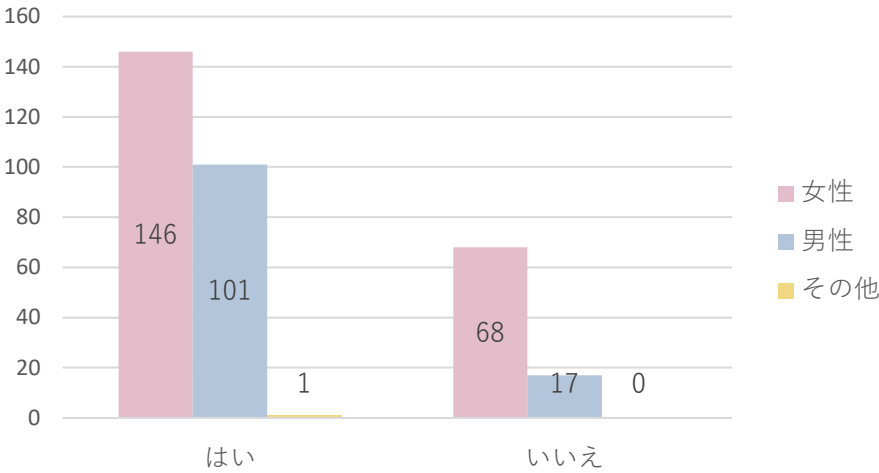
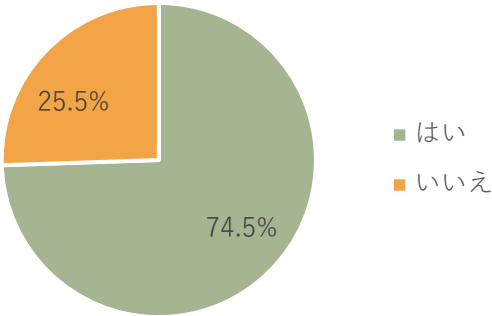
15. 業務の割合

割合	教育	研究	臨床	マネジメント	事務	その他
0% …携わっていない	142	127	162	168	86	209
10～20%	103	78	33	73	88	64
30～40%	24	31	29	29	23	2
50%	8	16	12	4	3	1
60～70%	6	10	20	4	7	0
80～90%	0	18	16	5	15	3
100% …その業務がメイン	0	3	11	0	61	4
無回答	50					
計	333					



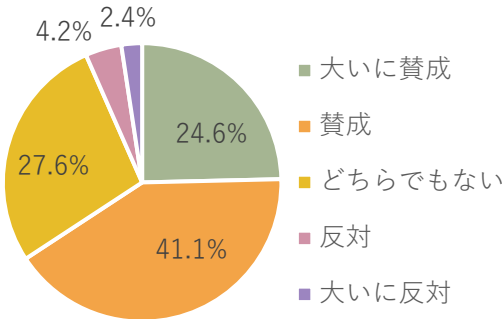
16. 本学に創設された女性教員の上位職登用制度を知っていたか*

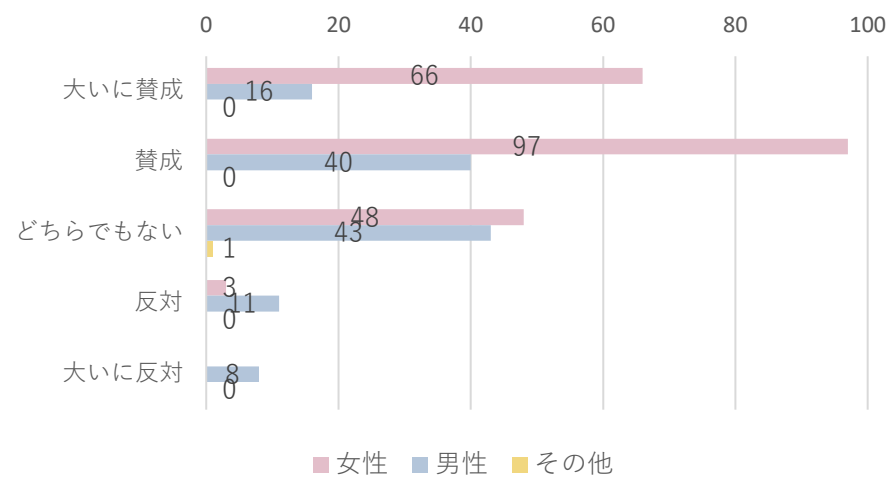
	女性	男性	その他	人数	比率
はい	146	101	1	248	74.5%
いいえ	68	17	0	85	25.5%
計	214	118	1	333	100%



17. 本学女性教員の上位職比率を25%以上とする目標の達成に向けたポジティブアクションについて*

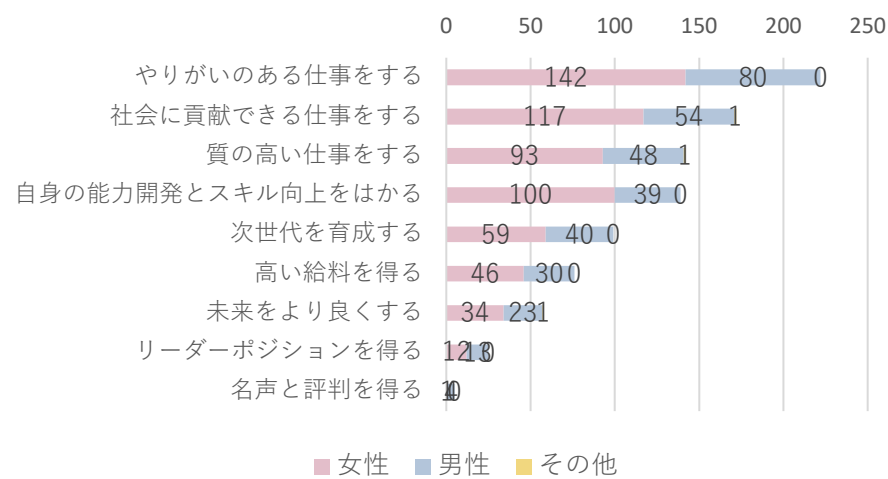
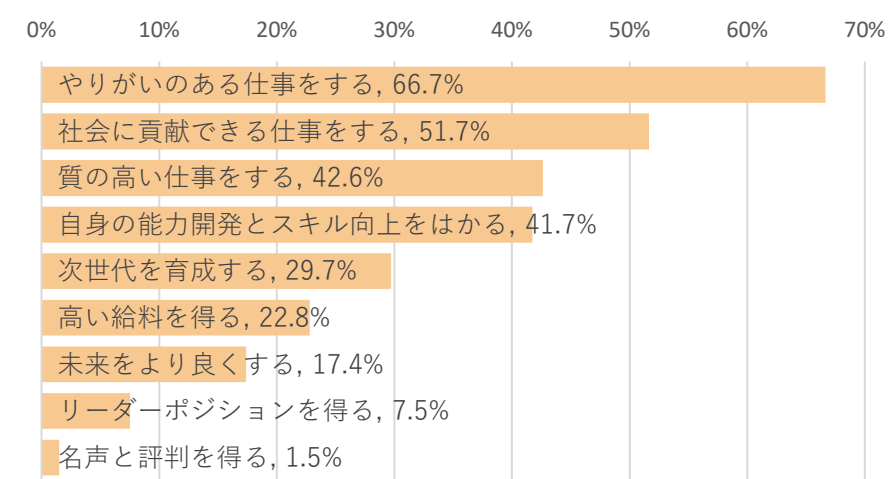
	女性	男性	その他	人数	比率
大いに賛成	66	16	0	82	24.6%
賛成	97	40	0	137	41.1%
どちらでもない	48	43	1	92	27.6%
反対	3	11	0	14	4.2%
大いに反対		8	0	8	2.4%
計	214	118	1	333	100%





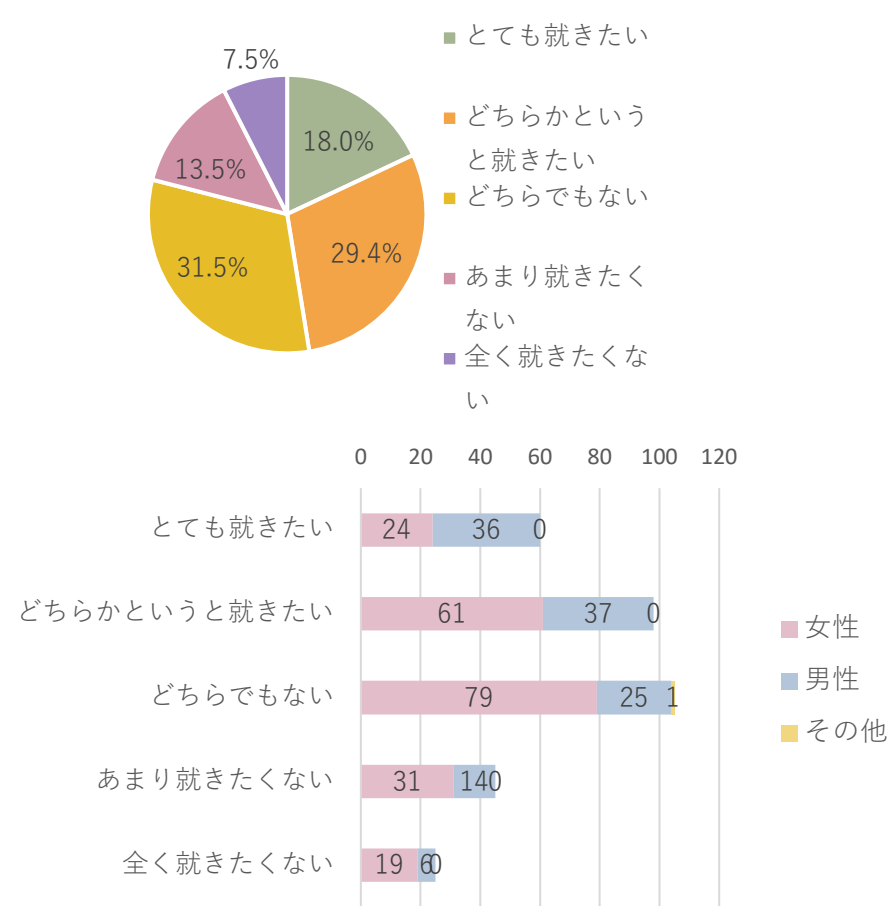
18. キャリアの目標* 3つまで

	女性	男性	その他	回答数	比率
やりがいのある仕事をする	142	80	0	222	66.7%
社会に貢献できる仕事をする	117	54	1	172	51.7%
未来をより良くする	34	23	1	58	17.4%
リーダーポジションを得る	12	13	0	25	7.5%
名声と評判を得る	1	4	0	5	1.5%
質の高い仕事をする	93	48	1	142	42.6%
自身の能力開発とスキル向上をはかる	100	39	0	139	41.7%
次世代を育成する	59	40	0	99	29.7%
高い給料を得る	46	30	0	76	22.8%



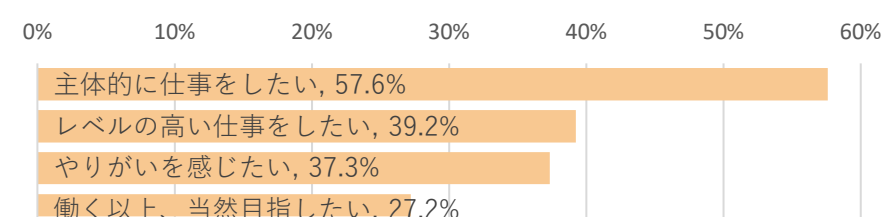
19. 将来、リーダーポジションに就きたいか*

	女性	男性	その他	人数	比率
とても就きたい	24	36	0	60	18.0%
どちらかというと就きたい	61	37	0	98	29.4%
どちらでもない	79	25	1	105	31.5%
あまり就きたくない	31	14	0	45	13.5%
全く就きたくない	19	6	0	25	7.5%
計	214	118	1	333	100%

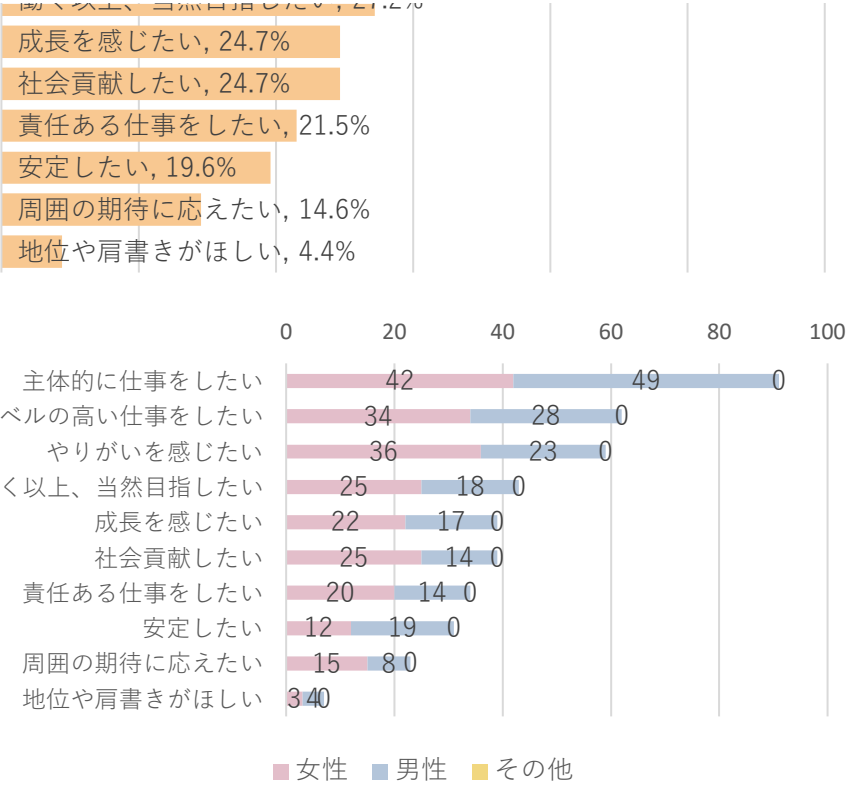


20. リーダーポジションに就きたい理由(19.で「とても就きたい」「どちらかというと就きたい」と回答の方=158) 3つまで

	女性	男性	その他	回答数	比率
やりがいを感じたい	36	23	0	59	37.3%
レベルの高い仕事をしたい	34	28	0	62	39.2%
成長を感じたい	22	17	0	39	24.7%
責任ある仕事をしたい	20	14	0	34	21.5%

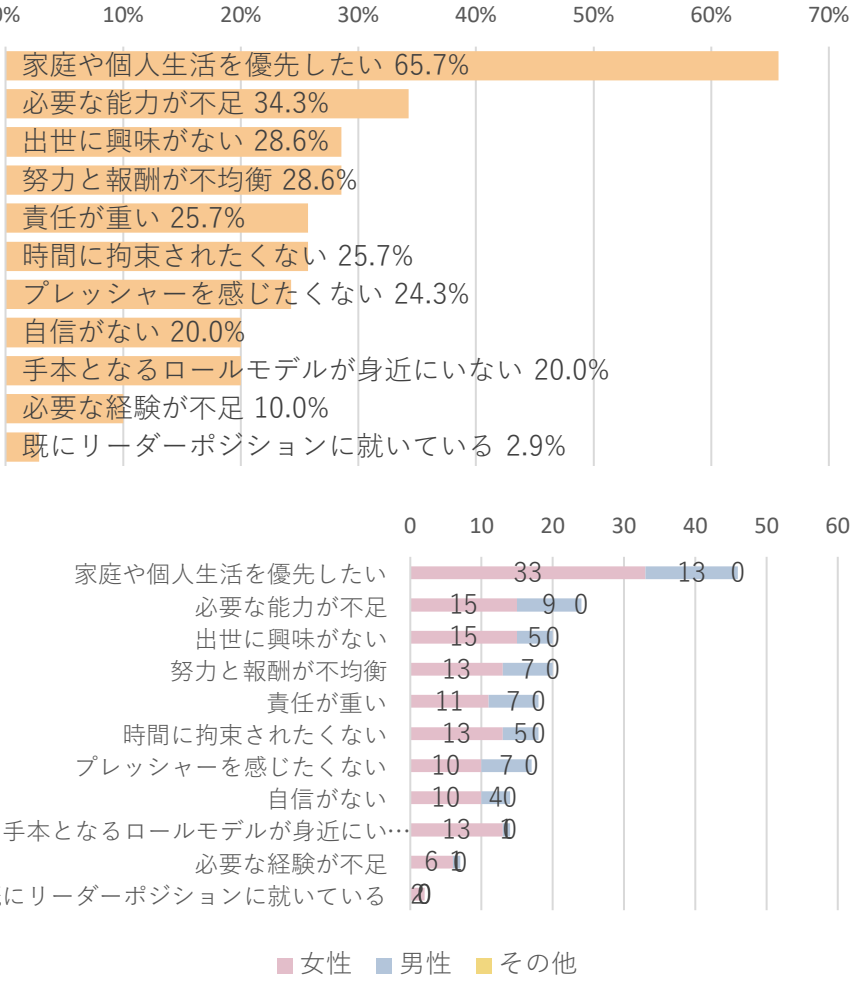


主体的に仕事をしたい	42	49	0	91	57.6%
働く以上、当然目指したい	25	18	0	43	27.2%
地位や肩書きがほしい	3	4	0	7	4.4%
周囲の期待に応えたい	15	8	0	23	14.6%
安定したい	12	19	0	31	19.6%
社会貢献したい	25	14	0	39	24.7%



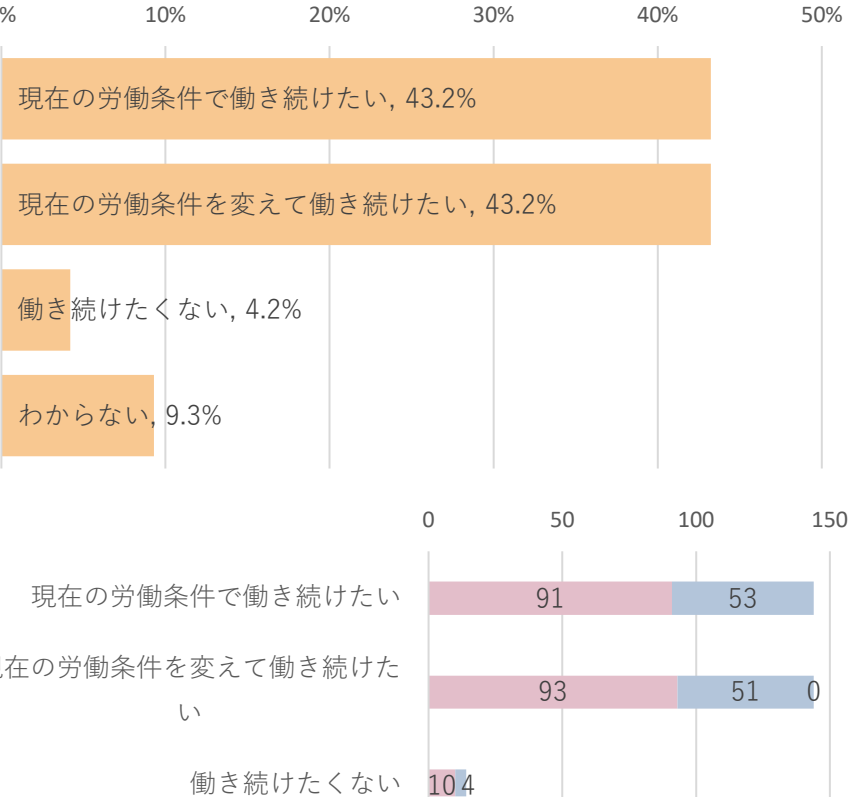
21. リーダーポジションに就きたくない理由(19.で「あまり就きたくない」「全く就きたくない」と回答の方=70) 3つまで

	女性	男性	その他	回答数	比率
家庭や個人生活を優先したい	33	13	0	46	65.7%
責任が重い	11	7	0	18	25.7%
プレッシャーを感じたくない	10	7	0	17	24.3%
時間に拘束されたくない	13	5	0	18	25.7%
自信がない	10	4	0	14	20.0%
出世に興味がない	15	5	0	20	28.6%
必要な能力が不足	15	9	0	24	34.3%
必要な経験が不足	6	1	0	7	10.0%
努力と報酬が不均衡	13	7	0	20	28.6%
手本となるロールモデルが身近にいない	13	1	0	14	20.0%
既にリーダーポジションに就いている	2	0	0	2	2.9%



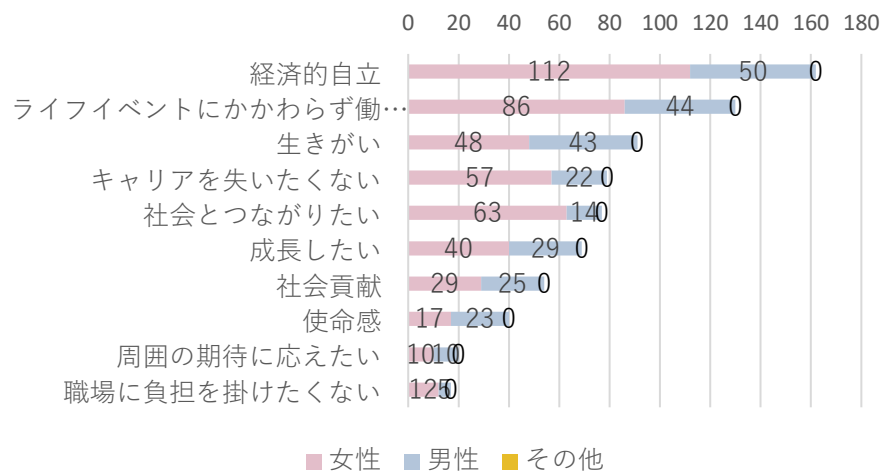
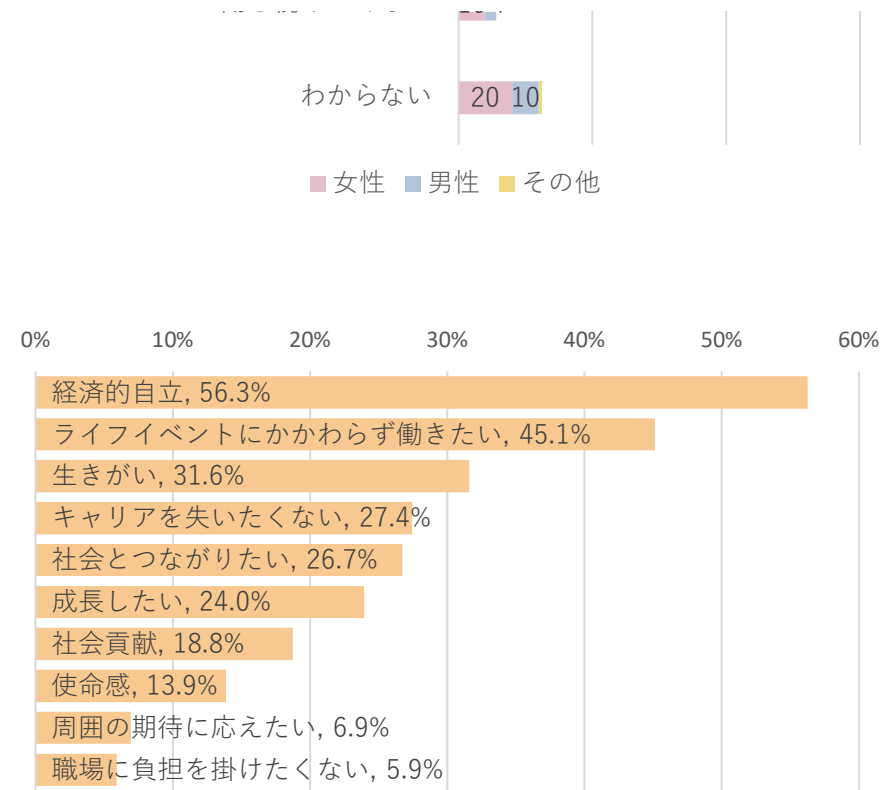
22. ライフスタイルに変化があっても働き続けたいか

	女性	男性	その他	人数	比率
現在の労働条件で働き続けたい	91	53	0	144	43.2%
現在の労働条件を変えて働き続けたい	93	51	0	144	43.2%
働き続けたくない	10	4	0	14	4.2%
わからない	20	10	1	31	9.3%
計	214	118	1	333	100%



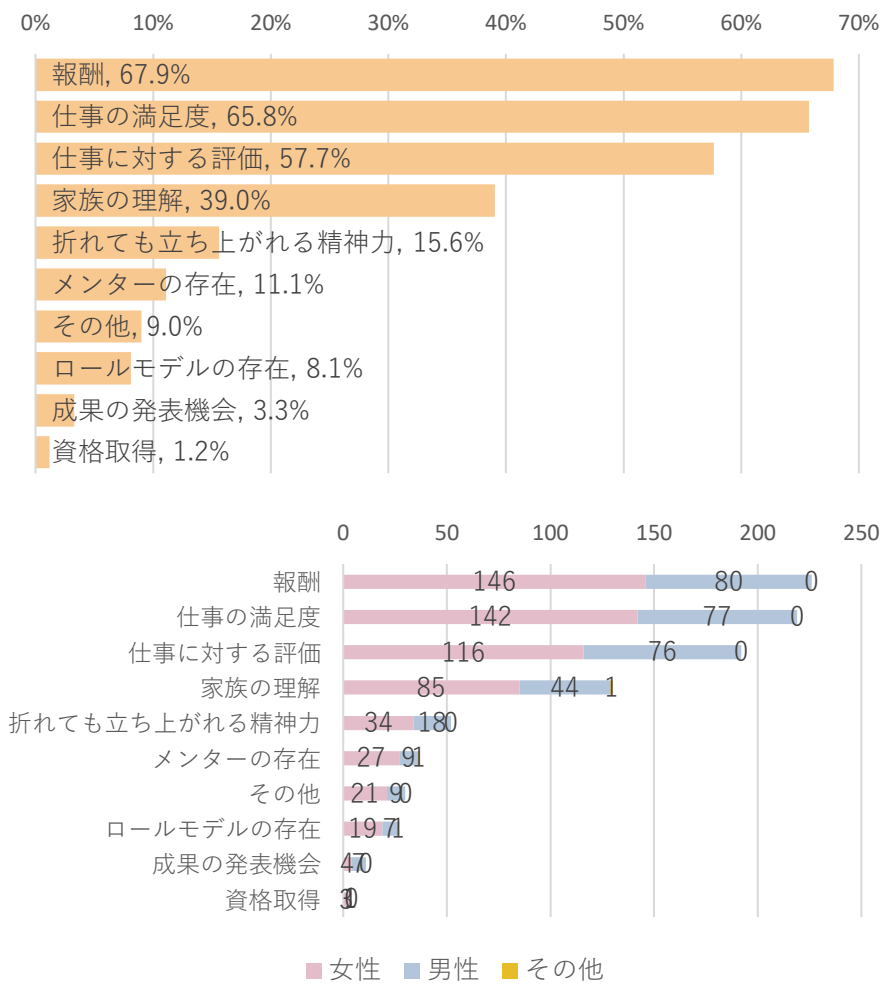
23. 働きたい理由(22.で「働きたい」と回答の方=288) 3つまで

	女性	男性	その他	回答数	比率
ライフイベントにかかわらず働きたい	86	44	0	130	45.1%
成長したい	40	29	0	69	24.0%
使命感	17	23	0	40	13.9%
生きがい	48	43	0	91	31.6%
経済的自立	112	50	0	162	56.3%
社会とつながりたい	63	14	0	77	26.7%
キャリアを失いたくない	57	22	0	79	27.4%
職場に負担を掛けたくない	12	5	0	17	5.9%
周囲の期待に応えたい	10	10	0	20	6.9%
社会貢献	29	25	0	54	18.8%



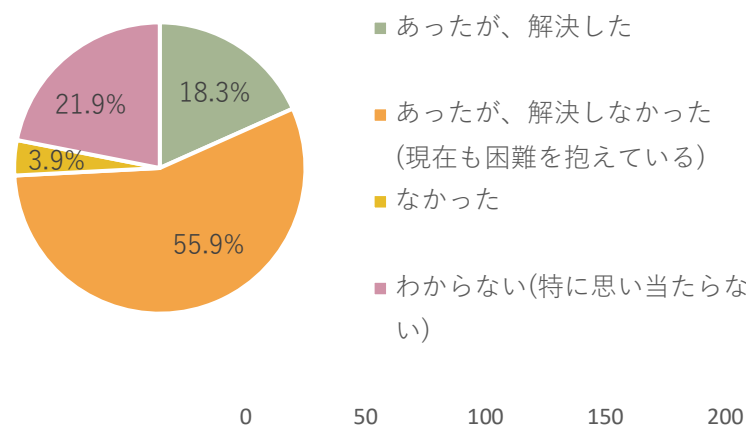
24. モチベーションを維持・向上するために必要なもの 3つまで

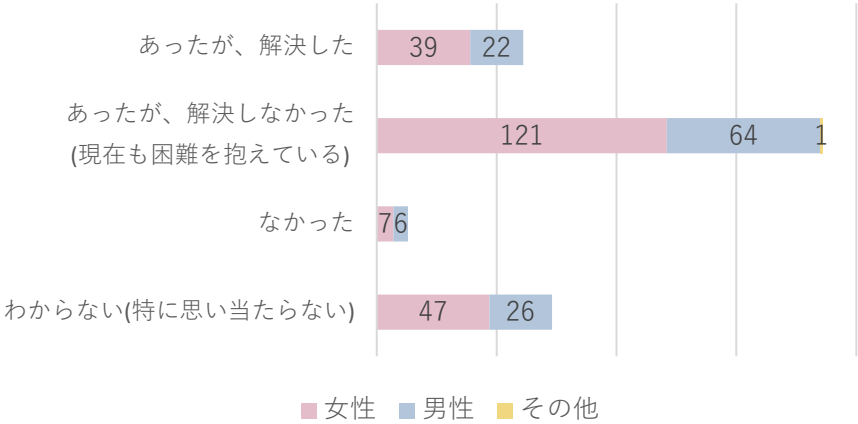
	女性	男性	その他	回答数	比率
仕事の満足度	142	77	0	219	65.8%
仕事に対する評価	116	76	0	192	57.7%
資格取得	3	1	0	4	1.2%
成果の発表機会	4	7	0	11	3.3%
報酬	146	80	0	226	67.9%
折れても立ち上がれる精神力	34	18	0	52	15.6%
メンターの存在	27	9	1	37	11.1%
ロールモデルの存在	19	7	1	27	8.1%
家族の理解	85	44	1	130	39.0%
その他	21	9	0	30	9.0%



25. キャリア形成に関する困難はあったか

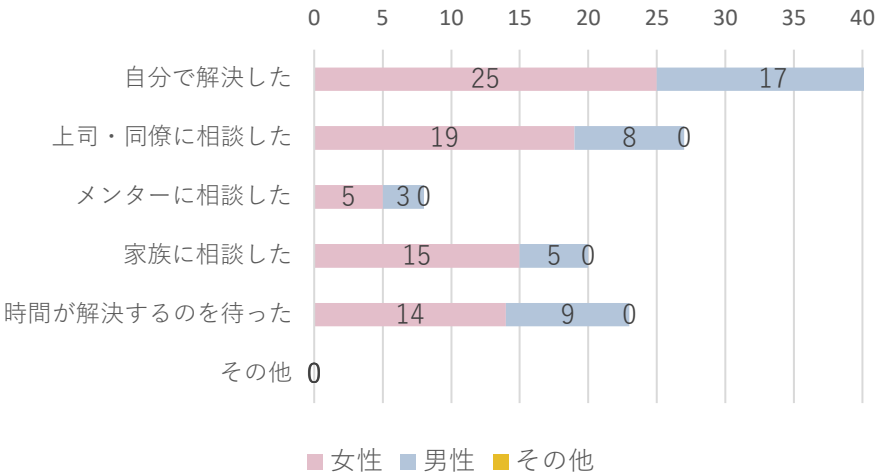
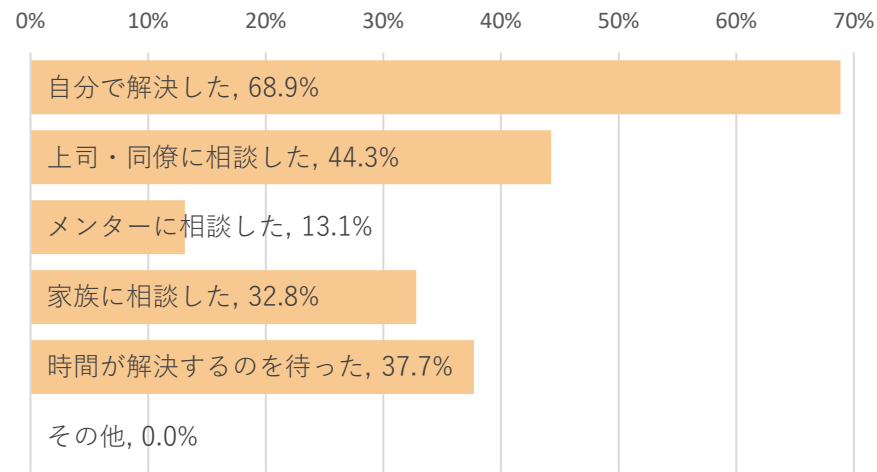
	女性	男性	その他	人数	比率
あったが、解決した	39	22	0	61	18.3%
あったが、解決しなかった (現在も困難を抱えている)	121	64	1	186	55.9%
なかった	7	6	0	13	3.9%
わからない(特に思い当たらない)	47	26	0	73	21.9%
計	214	118	1	333	100%





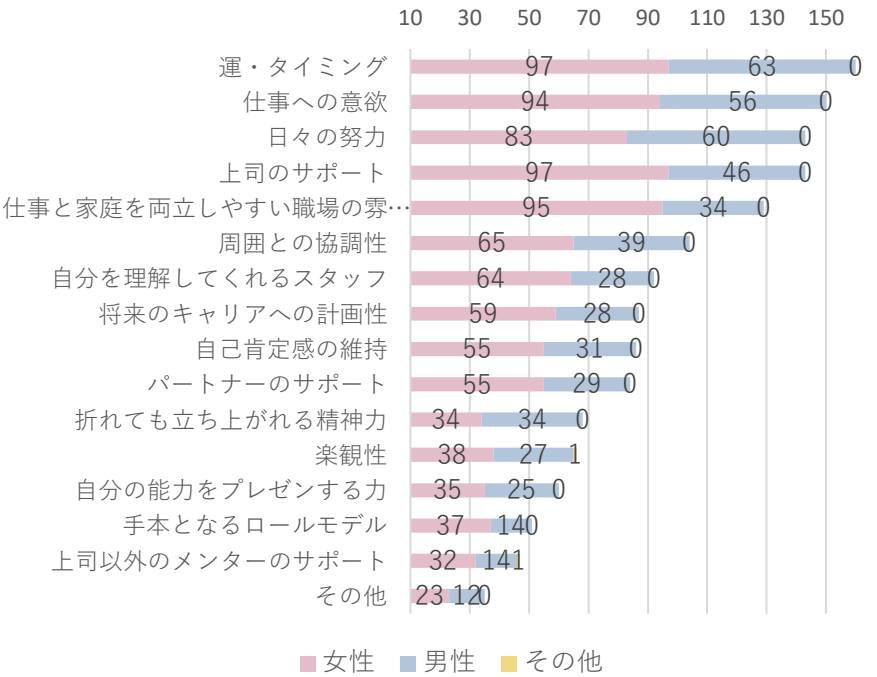
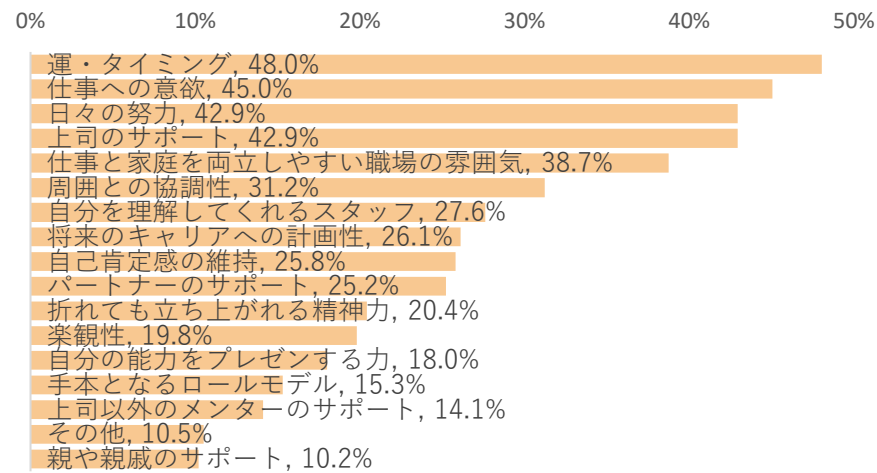
26. 困難への対処方法(25.で「あつたが、解決した」と回答の方=61) 複数回答

	女性	男性	その他	回答数	比率
自分で解決した	25	17	0	42	68.9%
上司・同僚に相談した	19	8	0	27	44.3%
メンターに相談した	5	3	0	8	13.1%
家族に相談した	15	5	0	20	32.8%
時間が解決するのを待った	14	9	0	23	37.7%
その他	0	0	0	0	0.0%



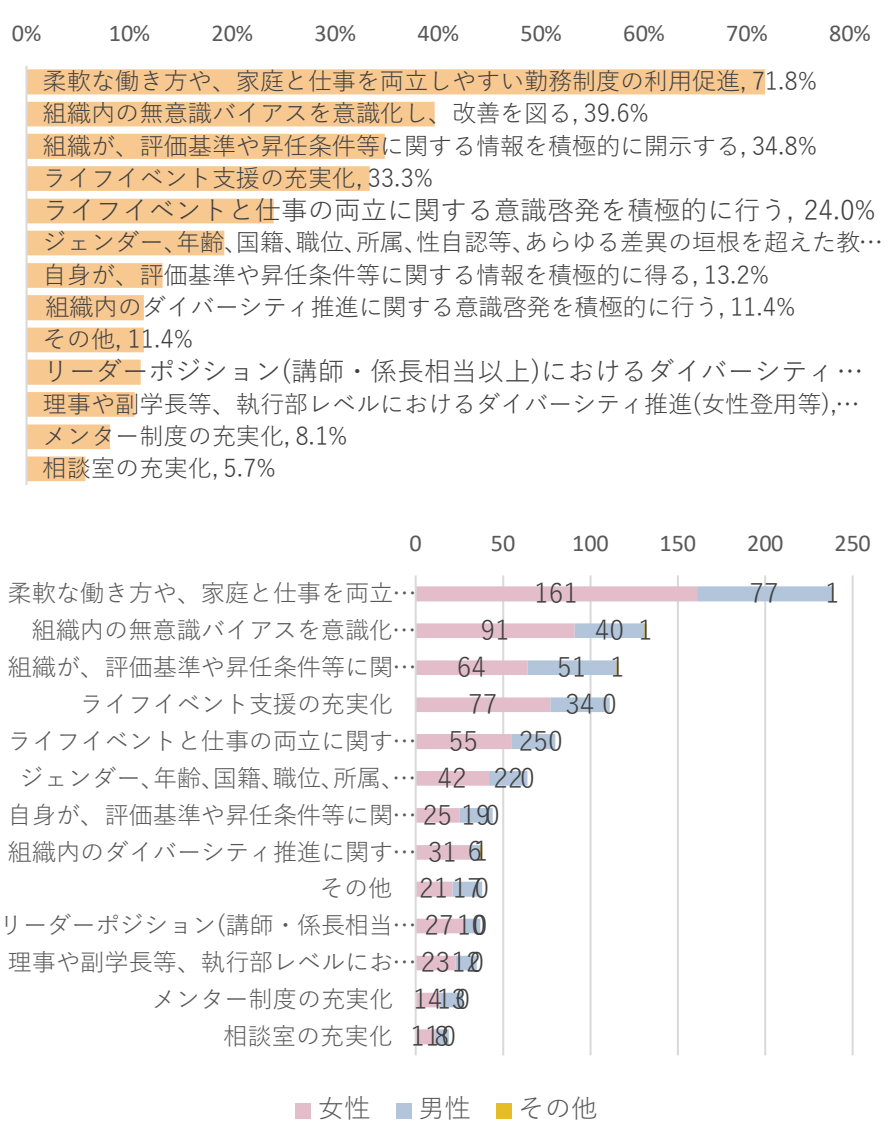
27. ご自身のキャリアアップには何が有効か* 複数回答

	女性	男性	その他	回答数	比率
仕事への意欲	94	56	0	150	45.0%
日々の努力	83	60	0	143	42.9%
自分の能力をプレゼンする力	35	25	0	60	18.0%
将来のキャリアへの計画性	59	28	0	87	26.1%
自己肯定感の維持	55	31	0	86	25.8%
折れても立ち上がれる精神力	34	34	0	68	20.4%
楽観性	38	27	1	66	19.8%
周囲との協調性	65	39	0	104	31.2%
上司のサポート	97	46	0	143	42.9%
上司以外のメンターのサポート	32	14	1	47	14.1%
自分を理解してくれるスタッフ	64	28	0	92	27.6%
仕事と家庭を両立しやすい職場の雰囲気	95	34	0	129	38.7%
手本となるロールモデル	37	14	0	51	15.3%
パートナーのサポート	55	29	0	84	25.2%
親や親戚のサポート	27	7	0	34	10.2%
運・タイミング	97	63	0	160	48.0%
その他	23	12	0	35	10.5%



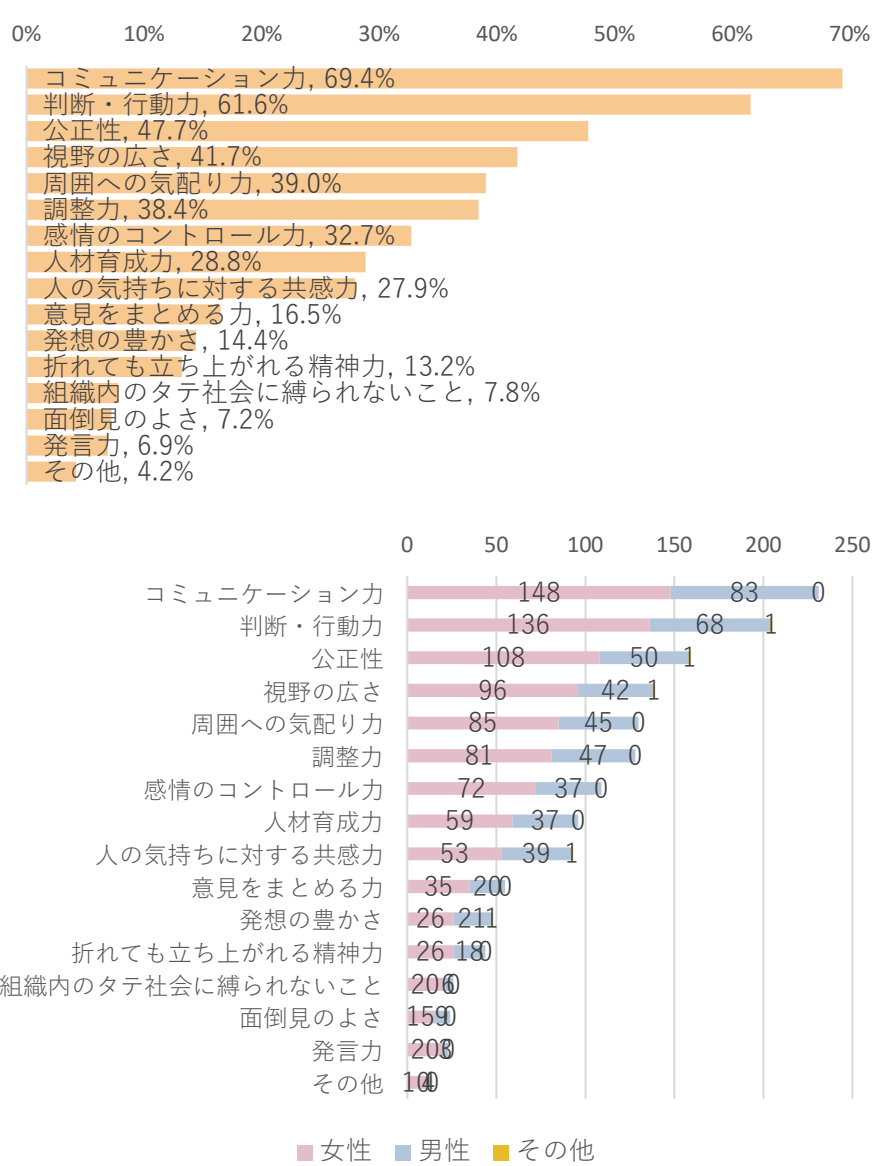
28. 自らの描くキャリアデザイン実現のための有効策・支援* 4つまで

	女性	男性	その他	回答数	比率
ライフイベント支援の充実化	77	34	0	111	33.3%
ライフイベントと仕事の両立に関する意識啓発を積極的に行う	55	25	0	80	24.0%
柔軟な働き方や、家庭と仕事を両立しやすい勤務制度の利用促進	161	77	1	239	71.8%
組織内の無意識バイアスを意識化し、改善を図る	91	40	1	132	39.6%
組織内のダイバーシティ推進に関する意識啓発を積極的に行う	31	6	1	38	11.4%
相談室の充実化	11	8	0	19	5.7%
メンター制度の充実化	14	13	0	27	8.1%
自身が、評価基準や昇任条件等に関する情報を積極的に得る	25	19	0	44	13.2%
組織が、評価基準や昇任条件等に関する情報を積極的に開示する	64	51	1	116	34.8%
理事や副学長等、執行部レベルにおけるダイバーシティ推進(女性登用等)	23	12	0	35	10.5%
リーダーポジション(講師・係長相当以上)におけるダイバーシティ推進(女性登用等)	27	10	0	37	11.1%
ジェンダー、年齢、国籍、職位、所属、性自認等、あらゆる差異の垣根を超えた教職員同士のフラットな対話	42	22	0	64	19.2%
その他	21	17	0	38	11.4%



29. リーダーポジションにおいて必要な能力やスキル* 5つまで

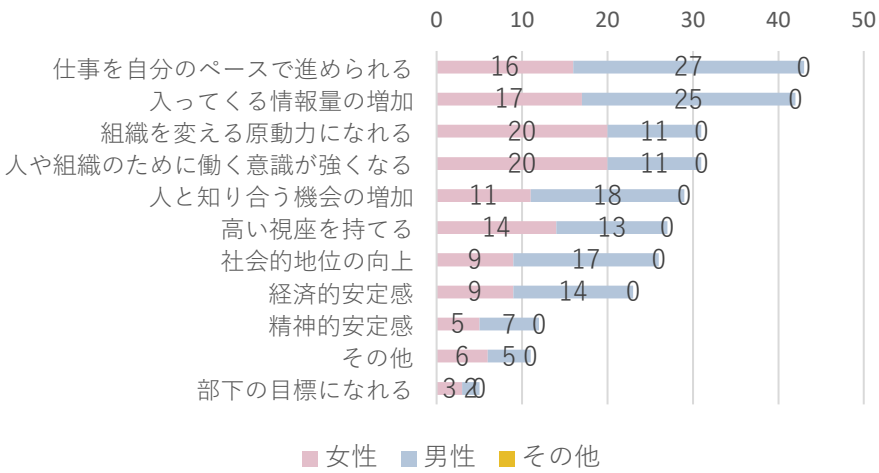
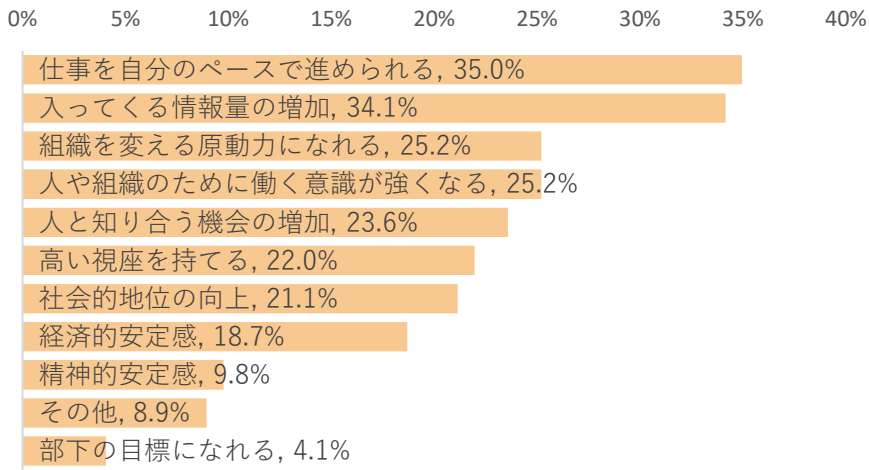
	女性	男性	その他	回答数	比率
コミュニケーション力	148	83	0	231	69.4%
周囲への気配り力	85	45	0	130	39.0%
人の気持ちに対する共感力	53	39	1	93	27.9%
折れても立ち上がれる精神力	26	18	0	44	13.2%
公正性	108	50	1	159	47.7%
調整力	81	47	0	128	38.4%
判断・行動力	136	68	1	205	61.6%
発言力	20	3	0	23	6.9%
発想の豊かさ	26	21	1	48	14.4%
感情のコントロール力	72	37	0	109	32.7%
面倒見のよさ	15	9	0	24	7.2%
人材育成力	59	37	0	96	28.8%
視野の広さ	96	42	1	139	41.7%
意見をまとめる力	35	20	0	55	16.5%
組織内のタテ社会に縛られないこと	20	6	0	26	7.8%
その他	10	4	0	14	4.2%



30. リーダーになって良かったこと 3つまで

n=123

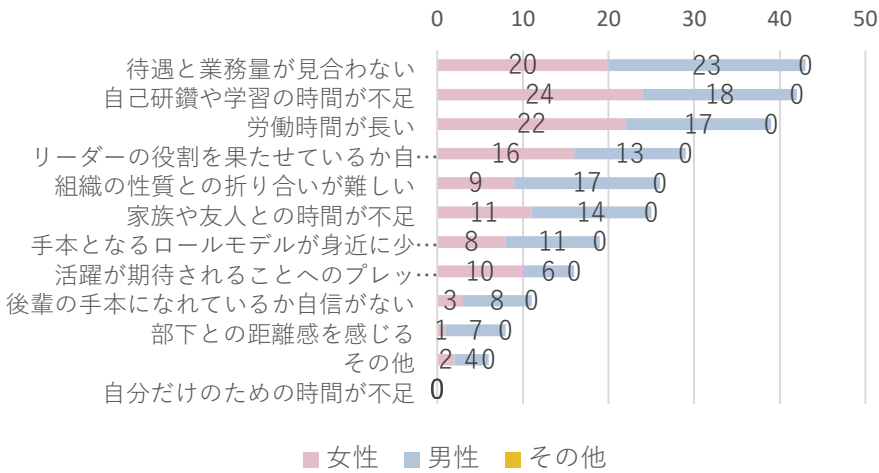
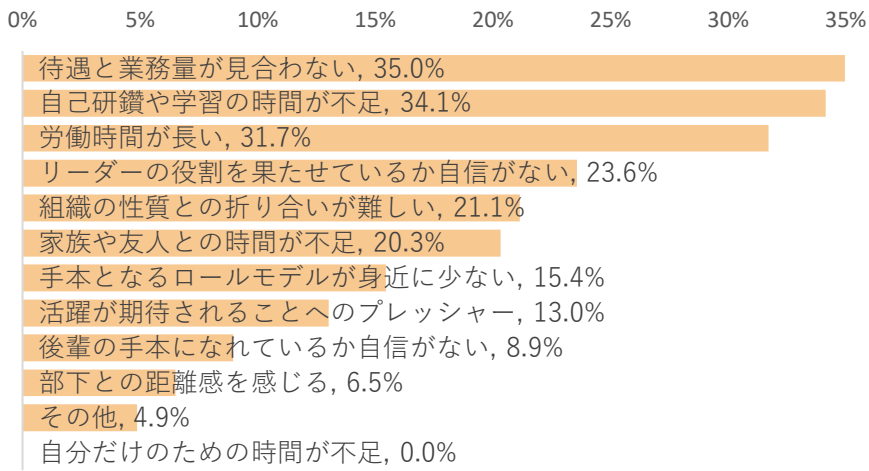
	女性	男性	その他	回答数	比率
精神的安定感	5	7	0	12	9.8%
社会的地位の向上	9	17	0	26	21.1%
高い視座を持てる	14	13	0	27	22.0%
組織を変える原動力になれる	20	11	0	31	25.2%
部下の目標になれる	3	2	0	5	4.1%
経済的安定感	9	14	0	23	18.7%
入ってくる情報量の増加	17	25	0	42	34.1%
人と知り合う機会の増加	11	18	0	29	23.6%
人や組織のために働く意識が強くなる	20	11	0	31	25.2%
仕事を自分のペースで進められる	16	27	0	43	35.0%
その他	6	5	0	11	8.9%



31. リーダーであることの悩み 3つまで

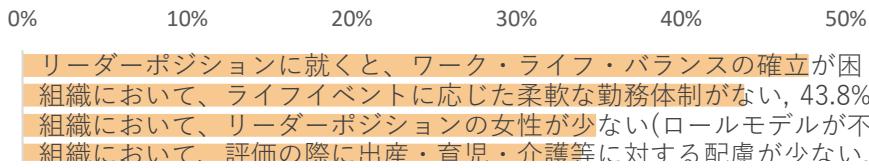
n=123

	女性	男性	その他	回答数	比率
リーダーの役割を果たせているか自信がない	16	13	0	29	23.6%
後輩の手本になれているか自信がない	3	8	0	11	8.9%
手本となるロールモデルが身近に少ない	8	11	0	19	15.4%
労働時間が長い	22	17	0	39	31.7%
家族や友人との時間が不足	11	14	0	25	20.3%
自己研鑽や学習の時間が不足	24	18	0	42	34.1%
自分だけのための時間が不足	0	0	0	0	0.0%
組織の性質との折り合いが難しい	9	17	0	26	21.1%
待遇と業務量が見合わない	20	23	0	43	35.0%
部下との距離感を感じる	1	7	0	8	6.5%
活躍が期待されることへのプレッシャー	10	6	0	16	13.0%
その他	2	4	0	6	4.9%



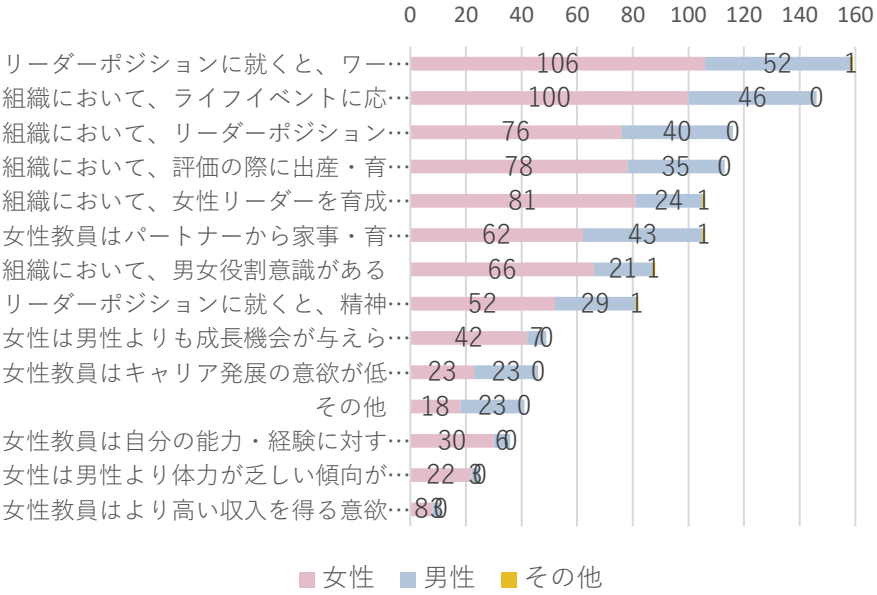
32. 本学女性教員のリーダーポジション者が少ない要因* 5つまで

	女性	男性	その他	回答数	比率
組織において、男女役割意識がある	66	21	1	88	26.4%
組織において、女性リーダーを育成する意識が低い	81	24	1	106	31.8%



組織において、ライフイベントに応じた柔軟な勤務体制がない	100	46	0	146	43.8%
組織において、評価の際に出産・育児・介護等に対する配慮が少ない	78	35	0	113	33.9%
組織において、リーダーポジションの女性が少ない(ロールモデルが不足)	76	40	0	116	34.8%
女性教員はキャリア発展の意欲が低い傾向がある	23	23	0	46	13.8%
女性教員は自分の能力・経験に対する自信を持ちにくい傾向がある	30	6	0	36	10.8%
女性教員はより高い収入を得る意欲が低い傾向がある	8	3	0	11	3.3%
女性教員はパートナーから家事・育児への協力を得にくい傾向がある	62	43	1	106	31.8%
女性は男性より体力が乏しい傾向がある	22	3	0	25	7.5%
女性は男性よりも成長機会が与えられにくい傾向がある	42	7	0	49	14.7%
リーダーポジションに就くと、ワーク・ライフ・バランスの確立が困難になる	106	52	1	159	47.7%
リーダーポジションに就くと、精神的な負担が大きくなる	52	29	1	82	24.6%
その他	18	23	0	41	12.3%

組織において、女性リーダーを育成する意識が低い, 31.8%
女性教員はパートナーから家事・育児への協力を得にくい傾向がある, 組織において、男女役割意識がある, 26.4%
リーダーポジションに就くと、精神的な負担が大きくなる, 24.6%
女性は男性よりも成長機会が与えられにくい傾向がある, 14.7%
女性教員はキャリア発展の意欲が低い傾向がある, 13.8%
その他, 12.3%
女性教員は自分の能力・経験に対する自信を持ちにくい傾向がある, 女性
は男性より体力が乏しい傾向がある, 7.5%
女性教員はより高い収入を得る意欲が低い傾向がある, 3.3%

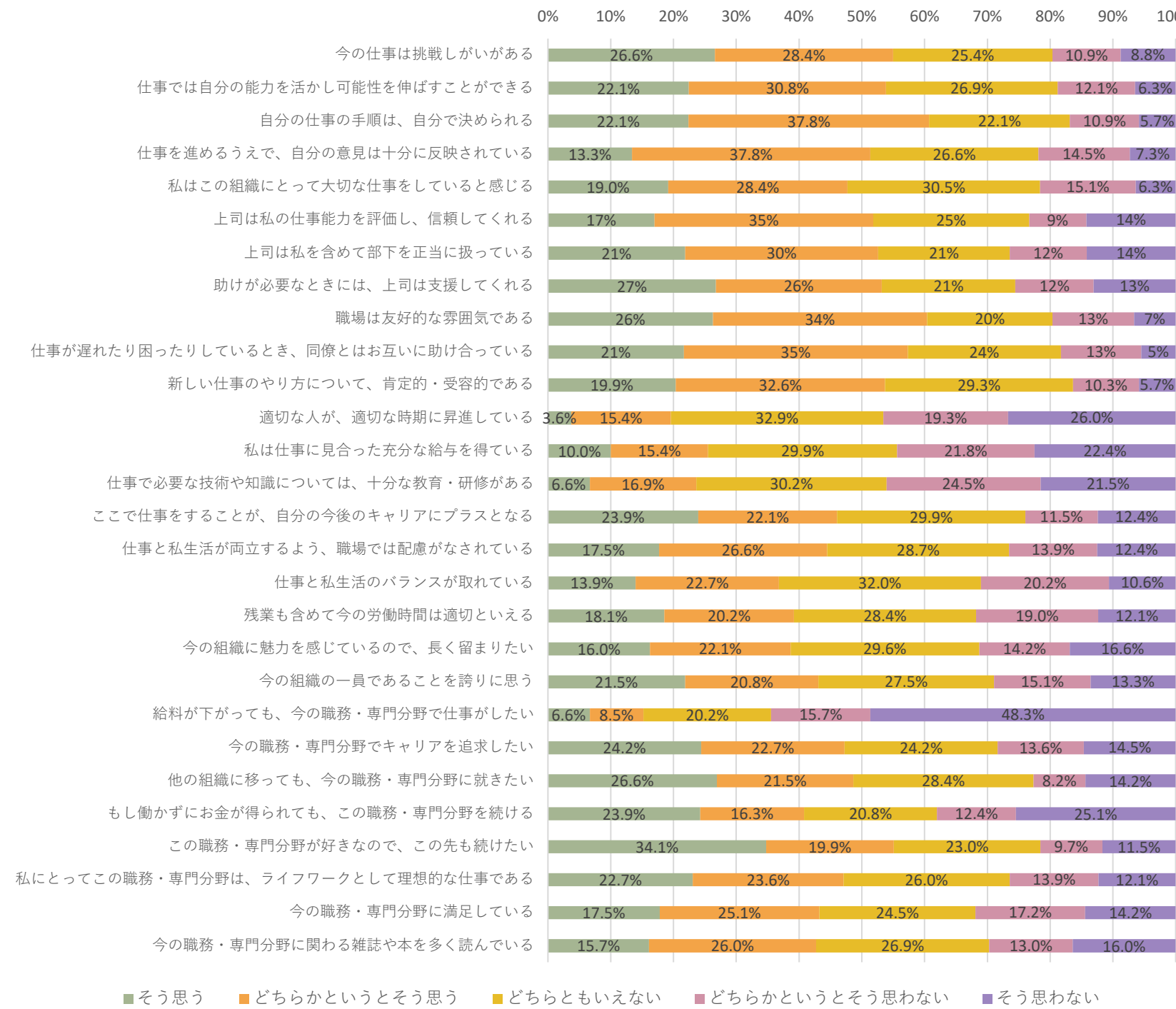


33. 仕事について

n=331

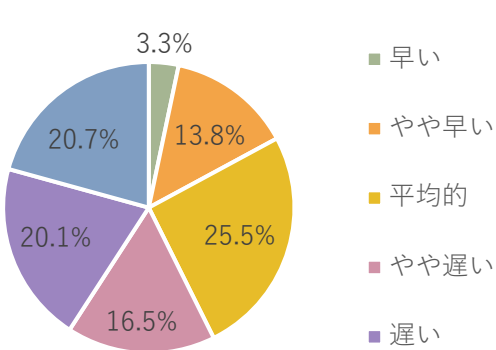
	そう思う		どちらかという とそう思う		どちらともいえ ない		どちらかという とそう思わない		そう思わない		無回答	
今の仕事は挑戦しがいがある	88	26.6%	94	28.4%	84	25.4%	36	10.9%	29	8.8%	5	1.5%
仕事では自分の能力を活かし可能性を伸ばすことができる	73	22.1%	102	30.8%	89	26.9%	40	12.1%	21	6.3%	11	3.3%
自分の仕事の手順は、自分で決められる	73	22.1%	125	37.8%	73	22.1%	36	10.9%	19	5.7%	10	3.0%
仕事を進めるうえで、自分の意見は十分に反映されている	44	13.3%	125	37.8%	88	26.6%	48	14.5%	24	7.3%	7	2.1%
私はこの組織にとって大切な仕事をしていると感じる	63	19.0%	94	28.4%	101	30.5%	50	15.1%	21	6.3%	7	2.1%
上司は私の仕事能力を評価し、信頼してくれる	56	16.9%	115	34.7%	82	24.8%	30	9.1%	47	14.2%	6	1.8%
上司は私を含めて部下を正當に扱っている	71	21.5%	100	30.2%	68	20.5%	40	12.1%	46	13.9%	11	3.3%
助けが必要なときには、上司は支援してくれる	88	26.6%	87	26.3%	70	21.1%	41	12.4%	43	13.0%	7	2.1%
職場は友好的な雰囲気である	87	26.3%	113	34.1%	66	19.9%	43	13.0%	22	6.6%	5	1.5%
仕事が遅れたり困ったりしているとき、同僚とはお互いに助け合っている	71	21.5%	117	35.3%	80	24.2%	42	12.7%	18	5.4%	8	2.4%
新しい仕事のやり方について、肯定的・受容的である	66	19.9%	108	32.6%	97	29.3%	34	10.3%	19	5.7%	12	3.6%
適切な人が、適切な時期に昇進している	12	3.6%	51	15.4%	109	32.9%	64	19.3%	86	26.0%	14	4.2%
私は仕事に見合った充分な給与を得ている	33	10.0%	51	15.4%	99	29.9%	72	21.8%	74	22.4%	7	2.1%
仕事に必要な技術や知識については、十分な教育・研修がある	22	6.6%	56	16.9%	100	30.2%	81	24.5%	71	21.5%	6	1.8%
ここで仕事をすることが、自分の今後のキャリアにプラスとなる	79	23.9%	73	22.1%	99	29.9%	38	11.5%	41	12.4%	6	1.8%
仕事と私生活が両立するよう、職場では配慮がなされている	58	17.5%	88	26.6%	95	28.7%	46	13.9%	41	12.4%	8	2.4%
仕事と私生活のバランスが取れている	46	13.9%	75	22.7%	106	32.0%	67	20.2%	35	10.6%	7	2.1%
残業も含めて今の労働時間は適切といえる	60	18.1%	67	20.2%	94	28.4%	63	19.0%	40	12.1%	12	3.6%

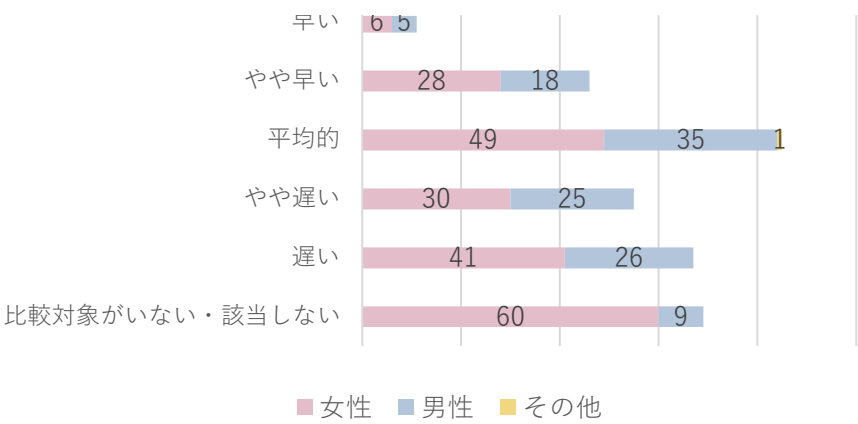
今の組織に魅力を感じているので、長く留まりたい	53	16.0%	73	22.1%	98	29.6%	47	14.2%	55	16.6%	10	3.0%
今の組織の一員であることを誇りに思う	71	21.5%	69	20.8%	91	27.5%	50	15.1%	44	13.3%	11	3.3%
給料が下がっても、今の職務・専門分野で仕事がしたい	22	6.6%	28	8.5%	67	20.2%	52	15.7%	160	48.3%	7	2.1%
今の職務・専門分野でキャリアを追求したい	80	24.2%	75	22.7%	80	24.2%	45	13.6%	48	14.5%	8	2.4%
他の組織に移っても、今の職務・専門分野に就きたい	88	26.6%	71	21.5%	94	28.4%	27	8.2%	47	14.2%	9	2.7%
もし働かずにお金が得られても、この職務・専門分野を続ける	79	23.9%	54	16.3%	69	20.8%	41	12.4%	83	25.1%	10	3.0%
この職務・専門分野が好きなので、この先も続けたい	113	34.1%	66	19.9%	76	23.0%	32	9.7%	38	11.5%	11	3.3%
私にとってこの職務・専門分野は、ライフワークとして理想的な仕事である	75	22.7%	78	23.6%	86	26.0%	46	13.9%	40	12.1%	11	3.3%
今の職務・専門分野に満足している	58	17.5%	83	25.1%	81	24.5%	57	17.2%	47	14.2%	10	3.0%
今の職務・専門分野に関わる雑誌や本を多く読んでいる	52	15.7%	86	26.0%	89	26.9%	43	13.0%	53	16.0%	13	3.9%



34. 昇格・昇進状況

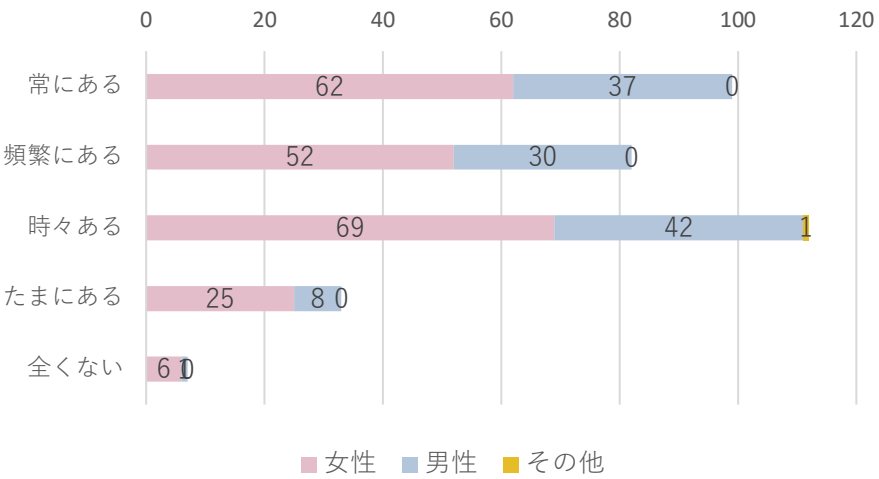
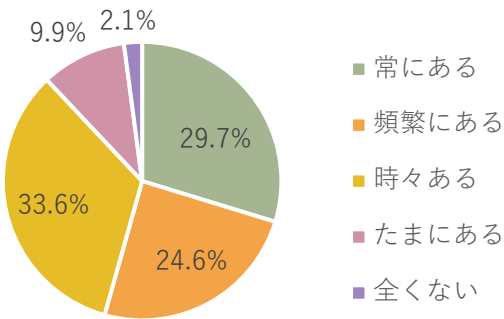
	女性	男性	その他	人数	比率
早い	6	5	0	11	3.3%
やや早い	28	18	0	46	13.8%
平均的	49	35	1	85	25.5%
やや遅い	30	25	0	55	16.5%
遅い	41	26	0	67	20.1%
比較対象がいらない・該当しない	60	9	0	69	20.7%
計	214	118	1	333	100%





35. ストレスの有無*

	女性	男性	その他	人数	比率
常にある	62	37	0	99	29.7%
頻繁にある	52	30	0	82	24.6%
時々ある	69	42	1	112	33.6%
たまにある	25	8	0	33	9.9%
全くない	6	1	0	7	2.1%
計	214	118	1	333	100%



36. ストレス解消法を教えてください(自由記述)

37. あなたの職場にはどのような男女役割意識があるか(自由記述)

38. キャリア形成の考えや働き方について、大切にしていることを教えてください(自由記述)

調査へのご協力を、ありがとうございました。集計には、教学IRチーム作成の集計ツールを利用させていただきました。